

第4次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム (上越流域)

1 流域の特色(国有林36千ha、民有林117千ha)

- ① 本流域は、新潟県の南西部に位置する国内有数の豪雪地帯である。国有林は妙高山、小蓮華山、菱ヶ岳周辺等に分布し、その多くは上信越高原国立公園、中部山岳国立公園等の自然公園に指定され、また、妙高山周辺は国内有数のスキーエリアとなっており、登山、自然探勝、スキーなど森林を利用したレクリエーションの場として多くの人々に利用されている。
- ② 新第三紀層、豪雪等に起因する地すべり、雪崩等の災害が多く、妙高山、焼山及び関田山脈において、一部の民有林を含め積極的に治山事業を実施している。
- ③ 人工林面積、木材生産量ともに少ないが、地球温暖化防止対策、地域材(越後杉)利用推進、流域林業活性化等のため、間伐及び間伐材利用の推進等を図る必要がある。
- ④ 市民、小中学生等に、森林とふれあい、林業体験、森林環境学習ができる場と機会を提供することにより、森林・林業、治山事業等への理解の深化を図る必要がある。

2 流域内で優先的に取り組むべき課題

- ① 生物多様性保全の推進
- ② 地域材(越後杉)の利用推進
- ③ 森林環境教育の推進
- ④ 治山事業の推進
- ⑤ 森林・林業等の普及啓発

3 国有林野事業に対する流域内のニーズ・要望

- ① 県、市、学校等
 - ア) 計画的な木材供給及び地域材の利用推進
 - イ) 林業事業体の育成
 - ウ) 治山事業及びそのPRの推進
 - エ) 研修等のフィールド提供
 - オ) 森林環境教育の推進
 - カ) レクリエーションの森を通じた地域振興の推進
 - キ) 貴重な自然環境の保全
- ② 企業、ボランティア団体等
 - ア) 林業事業体の育成
 - イ) 治山事業及びそのPRの推進
 - ウ) 研修等のフィールド提供

- エ) 森林環境教育の推進
- オ) レクリエーションの森を通じた地域振興の推進
- カ) 貴重な自然環境の保全

4 国有林野事業が率先して行う取組

① 計画的な木材供給の推進

ア) 目標

地域材（越後杉）の利用促進

イ) 連携・協力機関

上越及び糸魚川地域振興局、上越市、妙高市、糸魚川市、上越流域森林・林業活性化推進会議、各森林組合等

ウ) 取組方向

- ・ 計画的な木材の供給
- ・ 治山事業等における間伐材等の利用推進
- ・ 地域材利用推進のためのPR活動

② 森林施業の効率化・共通化等の取組

ア) 目標

森林共同施業団地の設定、低コスト作業システムの普及

イ) 連携・協力機関

上越及び糸魚川地域振興局、上越市、妙高市、糸魚川市、上越流域森林・林業活性化推進会議、各森林組合等

ウ) 取組方向

- ・ 森林共同施業団地の設定に向けた情報収集・説明会等の開催
- ・ 国有林のフィールドを活用した各研修会等の開催

③ 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成

ア) 目標

林業技術の普及・啓発、林業事業体の育成強化

イ) 連携・協力機関

上越及び糸魚川地域振興局、上越市、妙高市、糸魚川市、上越流域森林・林業活性化推進協議会等

ウ) 取組方向

- ・ 林業技術の普及・啓発に係る検討会等の開催
- ・ 列状間伐等の展示林の設定
- ・ 事業の安定的発注
- ・ 事業量・予定箇所等に係る情報提供

④ 安全・安心への取組

ア) 目標

流域の安全性の向上

イ) 連携・協力機関

上越及び糸魚川地域振興局、上越市、妙高市、糸魚川市等

ウ) 取組方向

- ・ 民国が連携した特定流域の総合治山事業の展開
- ・ 治山事業地元説明会等の開催
- ・ 治山技術の普及・啓発

⑤ 生物多様性保全に配慮した取組の推進

ア) 目標

笹ヶ峰自然休養林を中心とした妙高高原地域国有林の保全管理の推進

イ) 連携・協力機関

笹ヶ峰自然休養林管理運営協議会、妙高市、各ボランティア団体等

ウ) 取組方向

- ・ 地域住民の意見を踏まえた国有林の保全管理と森林整備の実践
- ・ 地域との協働による歩道等の利用施設の整備と管理の実践
- ・ 地域との協働による希少動植物の保護活動や植生の復元等の実践

⑥ 上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

ア) 目標

森林環境教育の推進、レクリエーションの森等を通じた地域振興の推進、森林
・ 林業のPR

イ) 連携・協力機関

上越及び糸魚川地域振興局、上越市、妙高市、糸魚川市、上越流域森林・林業
活性推進協議会、国立妙高青少年自然の家等

ウ) 取組方向

- ・ 森林環境教育プログラムの開発
- ・ 教育関係機関等と連携した森林教室・体験林業等の開催
- ・ 関係機関等と連携したレクリエーションの森等の整備及びPRの推進
- ・ 信越トレイル整備等への支援
- ・ 各種イベント等の開催及び地域のイベントへの参加・協力

流域名・流域番号	上越流域（53）	担当部署	上越森林管理署
計画期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日		